

日本NPO学会スタディグループ活動助成金交付要綱（改正案）

条項	旧	新
第1条 第2条	NPOの学術研究	NPOに関する学術研究 ※研究主体ではなくテーマであることを明確にするため ※会則第2条「NPO、NGO、ボランティア、フィランソロピーなど、民間非営利活動に関する研究」と整合を図る。
第3条（2）	10人以上	5人以上
第4条旅費	外部講師の旅費	旅費 ※スタディ・グループのメンバーでも使用可能にするため
第6条	1件あたり上限10万円とする （2年でも最大10万円）	1件あたり2年間で総額20万円以内とする
第7条 2（1）	助成期間は助成決定後の1年間または2年間のいずれかとする	助成期間は助成決定後の2年間
第7条 2（2）	2回以上	年1回以上、2年間で2回以上
第7条 2（4）	助成最終年の翌年の年次大会総会で5分程度報告すること。なお、可能であれば、年次大会の研究報告やパネル報告も推奨する。	助成最終年の翌年に開催される年次大会の総会等の場で簡易な報告を行う。ないしは、学会ニュースレター等で短い報告を掲載する。 ※また、要綱ではなく、募集要領において、以下のポイントを提示しておくことを検討。 ①「総会等の場での簡易な報告」の内容は、5分くらいの挨拶程度のものを想定しており、総会、或いは、懇親会の学会賞セレモニーの際に一緒に報告する。 ②研究会を実施する際には、2カ月くらい前には広報をしていただくように要請すること。 ③学会を活性化し、学会員数の拡大を心がけて欲しいと要請すること。